



2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日

上場会社名 株式会社Enjin 上場取引所 東
コード番号 7370 URL <https://www.y-enjin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本田 幸大
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員コーポレート本部本部長 (氏名) 平田 佑司 (TEL) 03-4590-0808
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 2024年1月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	1,680	—	525	—	548	—	369	—
2023年5月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 369百万円(—%) 2023年5月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	50.88	50.58
2023年5月期第2四半期	—	—

※2023年5月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2024年5月期第2四半期の対前年同四半期増減率並びに2023年5月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	5,186	4,348	83.7
2023年5月期	5,478	4,163	75.9

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 4,340百万円 2023年5月期 4,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	13.00	—	22.80	35.80
2024年5月期	—	13.00	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	—	—	23.80	36.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,204	—	1,018	—	1,018	—	682	92.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年5月期2Q	7,268,200株	2023年5月期	7,253,800株
2024年5月期2Q	18,367株	2023年5月期	67株
2024年5月期2Q	7,260,283株	2023年5月期2Q	7,395,937株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、2023年5月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要や雇用・所得環境に改善の動きが見られるものの、不安定な海外情勢の長期化を背景に資源価格の高騰や円安の影響による物価上昇などが続いており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下において、当社グループは「社会の役に立つ立派な人間を一人でも多く輩出する」ことをミッションとして、PRを通じて魅力ある企業、団体等を世の中に伝え、社会全体の幸福度を高めていけるようなサービスを展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,680,670千円、営業利益は525,088千円、経常利益は548,113千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は369,389千円となりました。

当社グループの報告セグメントは、従来「PR事業」のみの単一セグメントでありましたが、前連結会計年度末より、アズ・ワールドコムジャパン株式会社の全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めたことに伴い、単一セグメントから「ダイレクトブランディングサービス」、「ストラテジックPRサービス」、「PRプラットフォームサービス」の3区分に変更しました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ダイレクトブランディングサービス

ダイレクトブランディングサービスにおきましては、顧客数が前年同期比で微減したこと等により、売上高は1,338,570千円、セグメント利益は502,983千円となりました。

②PRプラットフォームサービス

PRプラットフォームサービスにおきましては、オプションサービスの拡充等により顧客単価が上昇したことにより、売上高191,304千円、セグメント利益は35,018千円となりました。

③ストラテジックPRサービス

ストラテジックPRサービスにおきましては、売上高150,797千円、セグメント損失は12,914千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は5,186,835千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、291,590千円減少しております。これは主に、配当金の支払いをしたこと及び法人税等を納付したこと等により現金及び預金が723,186千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は838,240千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、476,262千円減少しております。これは主に、買掛金が361,527千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,348,594千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、184,671千円増加しております。これは主に、自己株式の取得により20,607千円減少したものの、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により204,004千円増加したものの等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は3,337,986千円となり、前連結会計年度末と比較し、720,786千円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、76,012千円の支出となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益548,113千円、買掛金の減少による資金の減少361,527千円、法人税等の支払額268,715千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、179,351千円の支出となりました。これは主に投資事業有限責任組合出資の払戻による収入304,219千円、投資有価証券の取得による支出300,000千円、貸付けによる支出144,700千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、465,423千円の支出となりました。これは主に自己株式取得のための預け金の支出279,239千円、配当金の支払額165,309千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年7月14日付「2023年5月期決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,823	3,360,636
売掛金	105,990	105,668
棚卸資産	7,892	5,907
未収入金	332,514	309,539
前払費用	78,003	76,179
その他	231	281,987
貸倒引当金	△24,918	△30,241
流動資産合計	4,583,537	4,109,676
固定資産		
有形固定資産	156,107	196,943
無形固定資産		
のれん	97,915	93,019
その他	36,578	38,528
無形固定資産合計	134,493	131,548
投資その他の資産		
投資有価証券	393,734	388,557
破産更生債権等	23,673	23,313
繰延税金資産	62,084	68,843
その他	148,469	291,265
貸倒引当金	△23,673	△23,313
投資その他の資産合計	604,287	748,667
固定資産合計	894,888	1,077,158
資産合計	5,478,426	5,186,835
負債の部		
流動負債		
買掛金	394,171	32,644
1年内返済予定の長期借入金	3,384	3,684
未払金	37,697	23,017
未払費用	67,502	49,018
未払法人税等	270,013	203,884
前受金	345,274	382,939
賞与引当金	65,869	56,862
その他	75,474	35,902
流動負債合計	1,259,388	787,952
固定負債		
長期借入金	24,946	23,104
その他	30,167	27,184
固定負債合計	55,113	50,288
負債合計	1,314,502	838,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	904,012	904,650
資本剰余金	874,012	874,650
利益剰余金	2,378,231	2,582,235
自己株式	△218	△20,825
株主資本合計	4,156,038	4,340,709
新株予約権	7,884	7,884
純資産合計	4,163,923	4,348,594
負債純資産合計	5,478,426	5,186,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年11月30日)
売上高	1,680,670
売上原価	324,167
売上総利益	1,356,502
販売費及び一般管理費	831,414
営業利益	525,088
営業外収益	
受取利息	340
受取配当金	14
匿名組合投資利益	20,257
投資事業組合運用益	5,380
その他	406
営業外収益合計	26,398
営業外費用	
支払利息	163
投資事業組合運用損	957
固定資産除却損	1,916
その他	335
営業外費用合計	3,372
経常利益	548,113
税金等調整前四半期純利益	548,113
法人税、住民税及び事業税	185,484
法人税等調整額	△6,759
法人税等合計	178,724
四半期純利益	369,389
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,389

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2023年6月1日
至 2023年11月30日)

四半期純利益	369,389
四半期包括利益	369,389
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	369,389

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	548,113
減価償却費	24,321
のれん償却額	4,895
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,963
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,006
受取利息及び受取配当金	△354
支払利息	163
匿名組合投資損益 (△は益)	△25,637
固定資産除却損	1,916
売掛金の増減額 (△は増加)	321
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,985
未収入金の増減額 (△は増加)	22,974
前払費用の増減額 (△は増加)	1,762
買掛金の増減額 (△は減少)	△361,527
未払金の増減額 (△は減少)	△14,680
未払費用の増減額 (△は減少)	△22,963
前受金の増減額 (△は減少)	37,285
その他	△22,020
小計	192,512
利息及び配当金の受取額	354
利息の支払額	△163
法人税等の支払額	△268,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	△76,012
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△59,368
有形固定資産の売却による収入	264
無形固定資産の取得による支出	△8,426
匿名組合分配金受取額	25,637
投資有価証券の取得による支出	△300,000
投資事業有限責任組合出資の払戻による収入	304,219
貸付けによる支出	△144,700
その他	3,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△179,351

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2023年6月1日
至 2023年11月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△1,542
新株予約権の発行による収入	1,274
自己株式の取得による支出	△20,607
配当金の支払額	△165,309
自己株式取得のための預け金の支出	△279,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△720,786
現金及び現金同等物の期首残高	4,058,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,337,986

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年11月15日開催の取締役会において、下記のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上及び株主還元の実現を図るため

(2) 自己株式の株式に係る事項

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ①取得する株式の種類 | 普通株式 |
| ②取得する株式の総数 | 300,000株(上限) |
| | (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.7%) |
| ③株式の取得価額の総額 | 300,000,000円(上限) |
| ④取得期間 | 2023年11月16日から2023年12月29日(約定ベース) |
| ⑤取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |
| | (証券会社による取引一任方式) |

(3) 自己株式取得の結果

上記買付けによる取得の結果、2023年12月1日から同年12月27日までに当社普通株式253,900株を276,672,200円で取得し、当該決議に基づく自己株式の取得を終了いたしました。